

平成 27 年 11 月 6 日

中津市長 新貝 正勝 殿

中津市議会 議長 古江 信一

中津市議会会派会長会 会長 吉村 尚久

養護老人ホーム豊寿園新築工事起工式における発注者挨拶について（申し入れ）

新貝市長におかれましては、3 期 12 年間にわたり、中津市政の発展、とりわけ福祉の里づくりに向けて、ご尽力いただいたことについて、心より敬意を表します。

私たち中津市議会は、市民の負託を受け、二元代表制のもと、市長とともに市政発展のため車の両輪として市民福祉の向上に努めてきたと自負しております。

しかし、残念なことに養護老人ホーム豊寿園新築工事の起工式の市長挨拶の中で、「票にならないから議員は豊寿園の建設に熱心ではなかった。」という主旨の不適切な発言がありました。

中津市議会会派会長会の総意に基づき、中津市議会として、以下の 2 点について、市長の認識を改めるべきと判断し、申し入れます。

1. 中津市議会では、豊寿園の建て替えについて一般質問、代表質問等において幾度となく提案し、執行部と議論を行ってきており、市長の認識が誤っていること。
2. 「票にならないから」という発言は、有権者である入所者に対して不謹慎な発言であり、議員に対して侮蔑する発言であること。